

平成29年度 西崎特別支援学校 外部評価(学校評議員)

1～6の各項目について、いずれに○印を記入し、評価して下さい。

NO	評価領域	評価			感想・意見等	今後の学校の取り組み	
		不十分 ←	→ 十分				
1	本校の教育目標 学校は教育方針をわかりやすく伝えている。		1	2	1	①健康・自立・協力・自律・勤労と明確に生徒像を掲げ、個々に合った目標を掲げ保護者と連携して育成されていることを感じます。 ②教育目標についてはアンケート等の結果から教育の基本であり各職員は内容を十分理解して、保護者及び子どもの面談等を通して個別の教育目標が設定され、教育支援計画等を職員間及び保護者と共有されていることから、わかりやすく伝えられていると思われるが、少数の保護者に伝えられていないので、今後も努力をお願いします。 ③学校経営等を含め伝えているとは思いますが、具体的な取組及び目指す方向性について明確にしていくことが十分ではないように感じる(教職員、保護者評価より)	②校務分掌に庶務を配置し「個別の教育支援計画」「個別の指導目標」について教育支援システムを活用し職員間の共有を図るとともに保護への理解、共有を促していくために職員研修や場の設定に取り組んでいく。 ③学校経営方針についての具体的な取組方法を面談等を活用しながら職員に随時伝えていきたい。また、保護者には、学校説明会、PTA評議員会等で目指す方向性を伝えていきたい。
2	本校の教育実践 学校は教育課題について適切に取り組んでいる。		1	2	1	①授業参観や学習発表会等を通してその子の成長、能力に応じた教育支援を実践しているのを感じます。 ②個々の資質や能力を把握して、それに応じた授業が根気強く行われている。また、子ども達に授業の興味を持たせるための工夫も見られる。 ③学校評価に関する意見が多数出ていることから課題については、まだまだ改善していくことが求められていると感じる。教職員、保護者、生徒も管理者にそのことを期待し記述していると思う。	③課題を踏まえ保護者面談等を通して、「個別の指導計画」の確認や実践、評価、改善に努めていく。
3	本校の健康・安全 学校は健康・安全教育に取り組んでいる。			3	1	①安全面においては、当然ではありますが使用しない場所への施錠を実際に目の当たりにし、確認することができました。季節柄学校便りにも風邪等に対する注意が載っており、取り組んでいるのを感じます。 ②アンケート等の結果から個々の体力にあった健康増進の指導が行われていると思われる。またほけんだよりの毎月の発刊により保護者に知識の向上が図られている。安全については、災害時の対応及び学校内外の危険箇所の把握に課題があるようですが、指導する側は、危険を予測するために過去の事故例の確認及び経験が必要であり、保護者も含め意見交換が必要だと思います。 ③幼児児童生徒自らが、各々の発達段階や特性に応じて健康や安全についても主体的に取組ができるようなカリキュラム等の工夫も必要だと考える。	②次年度よりPTA事業部の中に安全教育部を設置し、安全教育に対する(防災等を含め)取組を保護者、職員、地域と連携を強化し、実施する予定である。 ③発達段階に応じた主体的に取り組める健康安全教育部に努めていきたい。
4	本校の環境美化 学校は校舎内外の環境美化に取り組んでいる。		1	2	1	①校内の敷地が広いこともあって隅々までまではできないことは、理解しています。花いっぱい玄関周りを見ると気持ちよく迎えられていると感じます。 ②30周年記念式典があり、環境美化に力を入れたと思いますが、美化意識の向上が図れなかったことは、残念でした。児童生徒に環境美化の意識づけをするための楽しく美化活動ができる工夫を考え、根気強い指導をお願いします。 ③地域と連携し校内のみならず、校外の美化を生徒とともに考え取り組むことが必要である。	②校外美化についてPTAと連携しCGG運動を啓発し取り組んでいく。 ③高等部教育課程においてトータルクリーニングを取り入れ、校内外の清掃活動及び美化活動について取り組んでいく。
5	本校の進路指導 学校は適切な進路指導に取り組んでいる。		1	1	2	①高等部では、様々な事業所に子ども達を引き合わせる努力をしているのを強く感じます。昨年の卒業生もほとんどが作業所等に結びついたのも先生方の尽力と感謝します。 ②進路指導については、キャリア教育及び就労体験等があり活発に行われていると思います。PTA活動でも、福祉サービス事業所の合同説明会及び見学会等が実施されているので、保護者の積極的な参加をよびかけていただきたい。 ③幼稚部から高等部までを見通し、一貫した進路指導をキャリア教育の視点からさらに深めてほしい。	②今年度事業所説明会等において、土曜日開催とし保護者の参加状況を把握したが、平日開催より少ない人数となってしまった。次年度は平日開催とし、たくさん保護者への呼びかけを継続して実施していきたい。 ③発達段階にあったキャリア教育を職員間で知識理解を深め、保護者へ発信できるよう今後も進路に関する研修等を取り入れていきたい。
6	本校のPTAや地域との連携 学校はPTAや地域と連携し、円滑な学校運営に取り組んでいる。		1	1	2	①踊りの夕べや成人祝い等PTAが中心的になり取り組んでいるので継続してもらいたい。 ②PTA活動を円滑に実施するために、職員が積極的に参加していると思います。地域との連携については、障害のある子ども達の能力を発揮することで、卒業後の進路に繋がる可能性があると思います。また、安全面でも地域の見守りが需要であるため地域と連携できる体制づくりに引き続き努めて頂きたい。 ③PTAの活動に対する意識の差があるのではないかと(保護者評価より)地域と連携した教育課程の工夫が必要ではないか。	①踊りの夕べや成人祝い等、PTA行事として活発に行われている行事なので、今後も地域、保護者、事業所等の協力と理解を得ながら取り組んでいきたい。 ③次年度PTA事業部と校務分掌と連携し、PTA活動に対する意識を高め、保護者、職員、地域社会と連携した教育課程の編成に取り組んでいきたい。